

愛知学泉大学・愛知学泉短期大学における活動指針

愛知学泉大学・愛知学泉短期大学の感染状況カテゴリー

カテゴリー	定義
A (要注意)	①感染の危険性はある。 ②ただし、相対的に危険性が小さい場合。 (レベル1～2 目安)
B (要警戒)	① 感染の危険性はある。 ② ただし、緊急事態宣言対象地域に指定されておらず、国や自治体からの一斉休校要請がない。しかし、警戒が必要な場合。 ③ キャンパス内で単発の感染者の発生がある場合 (レベル2～3 目安)
C (危険)	①国や県の緊急事態宣言などにより、国や自治体による一斉休校要請のある場合 ②キャンパス内での多数の感染者の発生、もしくはクラスター感染の発生がある場合 ③感染者の急激な増加等により、学生・教職員の安全確保が必要な場合 (レベル3～4 目安)

活動指標 (活動レベル)

1. 教育 (講義・演習・実験・実習・ゼミ等)

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	①感染防止措置の上、講義・演習・実験・実習・ゼミ等の実施 ②感染防止措置の上、その他の教育活動の実施	
2	①感染防止措置の上、講義・演習・実験・実習・ゼミ等の実施 (教室は人数制限を実施する) ②非対面型授業の併用も可とする	
3	① 講義・演習科目は原則非対面型授業を実施 ② 実験・実習・卒業研究等は許可制で対面型授業を行う事が出来る。	
4	非対面型授業を実施	

2. 教員 教育・研究・校務活動

レベル	活動状態	備考
0	感染防止措置の上、通常通りの勤務	
1	感染防止措置の上、ほぼ通常通りの勤務	
2	時差出勤の活用、および在宅勤務の部分実施	
3	大学運営のために必要な教員の出勤。その他は在宅勤務。	
4	大学運営のために必要な最小限の教員の出勤。その他は在宅勤務。	

3. 事務業務（事務職員、助手、研究補助員）

レベル	活動状態	備考
0	感染防止措置の上、通常通りの勤務	
1	感染防止措置の上、ほぼ通常通りの勤務	
2	時差出勤の活用及び、在宅勤務の部分実施	
3	大学運営のために必要な職員の出勤。その他は在宅勤務。	
4	大学運営のために必要な最小限の職員の出勤。その他は在宅勤務。	

4. 会議

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	感染防止措置の上、対面会議を行う	
2	①感染防止措置の上、対面会議を行う ②メール会議、オンライン会議への移行も推奨	(会議室の人数制限)
3	①可能な限りメール会議、オンライン会議で行う。 ②対面会議を行う場合は感染防止を徹底し行う。 ③オンライン会議を複合的に導入する対面会議も可	
4	オンライン会議のみ	

5. 学生の入構制限

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	感染防止措置の上、ほぼ通常通り	
2	①学生は不必要な登校を控える ②施設使用は制限を設ける	
3	①学生の登校は原則禁止 ②ただし、実験・実習等で許可された学生の登校は可 (施設使用には制限を設ける)	
4	全ての学生の登校禁止	

6. 学外者の入構制限

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	ほぼ通常通り	
2	①大学に用務がある場合のみ入構可 ②感染リスクの高い地域からの来学は自粛要請	
3	学外者の入構禁止	

7. 図書館

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	①感染防止措置の上、利用可 ②閲覧席等の利用制限あり	
2	①予約者の利用可 ・貸出・返却の短時間化 ・事前予約資料・本の貸出を推奨 ・返却（返却ボックスを基本とする）	開館時間 9:00～17:00 閲覧室使用 許可制
3	休館 ① 以下の図書館サービスは実施 ・来館せずに利用できるサービスのみ提供 ・事前予約貸出 ・郵送貸出可（送料は依頼者負担）	電話またはメールにて の依頼で対応
4	休館 全業務停止	

8. 課外活動（部活・サークル等）

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	感染防止対策の実施、新しい生活様式の実践の上活動は可	
2	感染防止対策の徹底実施、新しい生活様式の徹底実践の上活動は許可制	
3	活動は原則禁止	

9. 出張・旅行（全構成員）

レベル	活動状態	備考
0	通常通り	
1	感染流行地域への出張・旅行は自粛	
2	①感染流行地域への出張・旅行は許可制 ②感染流行地域以外への出張・旅行は自粛	
3	① 緊急事態宣言対象地域への出張・旅行は禁止 ② その他の地域への出張・旅行も原則禁止	
4	全ての出張・旅行は禁止	